



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年8月10日

上場会社名 児玉化学工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4222 URL <https://www.kodama-chemical.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)坪田 順一
 問合せ先責任者 (役職名)経理財務部長 (氏名)横山 治男 (TEL)050(3645)0121
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	3,804	△1.5	124	△57.5	109	△59.8	15	△92.3
2022年3月期第1四半期	3,860	24.5	293	2,097.4	272	—	206	55.1

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 198百万円(△36.4%) 2022年3月期第1四半期 311百万円(627.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	0.76	0.38
2022年3月期第1四半期	25.25	12.60

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	12,908	4,624	28.4
2022年3月期	12,885	4,467	28.3

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 3,666百万円 2022年3月期 3,651百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	—	—	0.00	0.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,550	0.4	200	△57.9	100	△76.6	50	△84.0	6.42
通期	15,800	6.1	800	18.0	850	46.8	650	55.8	78.32

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 有
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2023年3月期 1 Q	7,859,191株	2022年3月期	7,859,191株
2023年3月期 1 Q	70,926株	2022年3月期	70,828株
2023年3月期 1 Q	7,788,338株	2022年3月期 1 Q	7,788,535株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 7
(会計方針の変更)	P. 7
(会計上の見積りの変更)	P. 7
(セグメント情報等)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症対策などにより、行動制限が緩和されるなど回復の動きがみられるものの、足元では新規感染者数が爆発的に増加しております。また、急激な円安や原材料価格の高騰など、依然として景気の先行きは不透明なまま厳しい状況が続いております。

こうした経済状況の中で財務内容を健全化させ経営基盤を安定化させると同時に、安定操業の確保、コンプライアンスの遵守およびリスク管理の強化などに継続的に取り組んでまいりました。

この様な状況のなかで、当第1四半期連結累計期間における売上高は3,804百万円(前年同四半期比1.5%減)となり、営業利益は124百万円(前年同四半期比57.5%減)、経常利益は109百万円(前年同四半期比59.8%減)、税金等調整前四半期純利益は109百万円(前年同四半期比59.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は15百万円(前年同四半期比92.3%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① モビリティ事業

当事業の国内自動車部門におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響及び、半導体等部品供給不足の影響により売上高が減少しましたが、大きく影響されたのは大型・中型トラックの販売減によるものです。海外自動車部門におきましてはピックアップトラックの販売が回復し売上増となっております。タイのECHO AUTOPARTS(THAILAND) CO., LTD. については、前連結会計年度と比べ回復基調となり売上高は増加いたしました。

この結果、売上高は2,369百万円(前年同四半期比1.5%増)、セグメント利益は127百万円(前年同四半期比37.0%減)となりました。

② リビングスペース事業

当事業の国内住宅設備部門におきましては、上海ロックダウン等の影響による部品未入荷で業界全般的な納期停滞状況により住宅リフォーム需要の減少、DIY等の巣籠り需要が伸び悩みました。一方、業務用空調部品は堅調に推移しましたが、売上高は減少いたしました。また、海外冷機部品部門におきましては、タイのTHAI KODAMA CO., LTD. は冷機部品が、新型コロナウイルス感染症の影響もあり売上高は微減となりました。ベトナムのTHAI KODAMA (VIETNAM) CO., LTD. は引き続き業務用冷蔵庫部品が好調に推移し、売上高は増加いたしました。

この結果、売上高は1,283百万円(前年同四半期比1.9%増)、セグメント利益は98百万円(前年同四半期比46.2%減)となりました。

③ アドバンスド&エッセンシャル事業

当事業におきましては、前年度まで当事業に含んでおりました自動車向け関連製品を当年度においてはモビリティ事業に移管したことにより、その売上高が減少したことと、ゲームソフトパッケージの事業でわずかに前年を下回り減収となりました。利益については、売上減少分が減益となりましたが、利益率では10%以上を確保しております。

この結果、売上高は150百万円(前年同四半期比43.1%減)、セグメント利益は20百万円(前年同四半期比10.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は12,908百万円となり、前連結会計年度末に比べ23百万円の増加となりました。

資産では、流動資産は借入金返済による現金及び預金の減少等により239百万円減少し、固定資産は有形固定資産において建設仮勘定の増加等により263百万円増加いたしました。

負債では、流動負債は買入債務の増加等により270百万円増加し、固定負債は長期借入金等の減少等により405百万円減少いたしました。

純資産では、利益剰余金の増加等により157百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、現時点においては、2022年5月13日公表の予想数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,954,535	1,471,332
受取手形及び売掛金	2,682,156	2,733,262
商品及び製品	373,980	435,575
仕掛品	221,209	216,252
原材料及び貯蔵品	532,222	688,971
その他	166,071	146,081
貸倒引当金	△18,778	△20,050
流動資産合計	5,911,398	5,671,425
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,903,444	6,009,981
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,928,549	△4,051,277
建物及び構築物(純額)	1,974,894	1,958,704
機械装置及び運搬具	8,022,365	8,312,705
減価償却累計額及び減損損失累計額	△7,055,915	△7,375,273
機械装置及び運搬具(純額)	966,450	937,432
土地	2,948,099	2,995,861
リース資産	741,770	790,566
減価償却累計額	△466,329	△522,070
リース資産(純額)	275,440	268,495
建設仮勘定	173,221	446,071
その他	2,996,113	3,092,437
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,808,670	△2,898,735
その他(純額)	187,442	193,701
有形固定資産合計	6,525,550	6,800,268
無形固定資産		
その他	100,026	99,662
無形固定資産合計	100,026	99,662
投資その他の資産		
投資有価証券	305,322	291,618
固定化営業債権	18,990	18,990
繰延税金資産	22,839	24,973
その他	55,501	55,998
貸倒引当金	△54,150	△54,150
投資その他の資産合計	348,503	337,430
固定資産合計	6,974,080	7,237,360
資産合計	12,885,479	12,908,786

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,805,852	2,018,781
電子記録債務	756,209	700,133
短期借入金	4,033,988	3,921,217
リース債務	74,661	57,140
未払法人税等	34,151	35,285
賞与引当金	80,254	138,250
環境対策引当金	6,364	6,364
その他	644,590	829,316
流動負債合計	7,436,073	7,706,489
固定負債		
長期借入金	436,315	—
リース債務	96,597	94,720
繰延税金負債	39,888	49,304
株式給付引当金	19,557	22,001
退職給付に係る負債	390,020	411,300
固定負債合計	982,378	577,326
負債合計	8,418,452	8,283,816
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	2,254,948	2,254,948
利益剰余金	1,228,493	1,204,433
自己株式	△59,159	△59,212
株主資本合計	3,524,282	3,500,169
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	53,049	44,085
為替換算調整勘定	62,145	115,924
退職給付に係る調整累計額	12,236	6,237
その他の包括利益累計額合計	127,431	166,247
非支配株主持分	815,312	958,552
純資産合計	4,467,026	4,624,970
負債純資産合計	12,885,479	12,908,786

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	3,860,715	3,804,278
売上原価	3,138,738	3,243,480
売上総利益	721,977	560,798
販売費及び一般管理費	428,218	436,090
営業利益	293,758	124,707
営業外収益		
受取利息	3,307	2,664
受取配当金	4,729	5,513
その他	5,832	12,067
営業外収益合計	13,869	20,246
営業外費用		
支払利息	25,274	22,488
支払手数料	5,852	6,622
為替差損	2,056	4,759
その他	2,036	1,475
営業外費用合計	35,220	35,345
経常利益	272,407	109,607
税金等調整前四半期純利益	272,407	109,607
法人税、住民税及び事業税	26,334	36,633
法人税等調整額	2,888	13,694
法人税等合計	29,223	50,327
四半期純利益	243,184	59,280
非支配株主に帰属する四半期純利益	36,543	43,339
親会社株主に帰属する四半期純利益	206,640	15,940

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	243,184	59,280
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,378	△8,963
為替換算調整勘定	68,635	153,754
退職給付に係る調整額	1,723	△6,048
その他の包括利益合計	67,981	138,742
四半期包括利益	311,165	198,022
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	248,380	54,756
非支配株主に係る四半期包括利益	62,785	143,265

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2021年6月25日 定時株主総会	A種優先株式	30,156	3.86	2021年3月31日	2021年6月30日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の金額の著しい変動

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2022年5月13日 取締役会	A種優先株式	40,000	5.12	2022年3月31日	2022年6月30日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の金額の著しい変動

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(在外子会社の収益および費用の換算方法の変更)

在外子会社の収益および費用は、従来、当該子会社の決算日の直物為替相場により円貨に換算しておりましたが、在外子会社の重要性の増加および近年の著しい為替相場の変動を勘案した結果、在外子会社の業績をより適切に連結財務諸表に反映させるため、当連結会計年度より期中平均相場により円貨に換算する方法に変更しております。

なお、この変更による影響額は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	モビリティ 事業	リビングスペース 事業	アドバンスド&エッ センシャル事業	
売上高				
日本	1,338,637	793,365	265,242	2,397,246
東南アジア	996,491	466,977	—	1,463,469
顧客との契約から生じる収益	2,335,129	1,260,343	265,242	3,860,715
外部顧客への売上高	2,335,129	1,260,343	265,242	3,860,715
セグメント間の内部 売上高又は振替高	69,763	220,303	—	290,066
計	2,404,892	1,480,647	265,242	4,150,782
セグメント利益	202,438	183,123	23,268	408,829

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	408,829
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△137,162
未実現損益調整額	465
その他の調整額	274
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益	272,407

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	モビリティ 事業	リビングスペース 事業	アドバンスド&エッ センシャル事業	
売上高				
日本	1,105,468	757,197	150,946	2,013,612
東南アジア	1,263,958	526,707	—	1,790,666
顧客との契約から生じる収益	2,369,427	1,283,905	150,946	3,804,278
外部顧客への売上高	2,369,427	1,283,905	150,946	3,804,278
セグメント間の内部 売上高又は振替高	64,188	142,384	—	206,573
計	2,433,616	1,426,289	150,946	4,010,852
セグメント利益	127,593	98,545	20,824	246,963

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	246,963
セグメント間取引消去	△55,029
全社費用(注)	△82,790
未実現損益調整額	465
その他の調整額	—
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益	109,607

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの名称変更)

当第1四半期連結会計期間より、事業内容をより適正に表示するため、従来「自動車部品事業」としていた報告セグメントの名称を「モビリティ事業」、「住宅設備・冷機部品事業」としていた報告セグメントの名称を「リビングスペース事業」、「アドバンスドマーケット事業」としていた報告セグメントの名称を「アドバンスド&エッセンシャル事業」に変更しております。報告セグメントの名称変更によりセグメント情報に与える影響はありません。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報についても、変更後の名称で開示しております。